

○ これから何をやるの？

いプラン推進会議では、いプラン推進に関する事業・活動の具体的な取り組みを進めるために、今後プロジェクトや実行委員会又はいろいろな組織や団体に呼びかけて事業や活動を実行に移していきたいと考えています。30年度は、29年度にまとめた各目標毎の事業や活動を実行するため、取り組み主体や連携組織・予算等について検討し、できるところから随時具現化していこうと考えています。

例えば、目標1は地域の伝統的行事の継承を推進するため、**ビデオ・CDの作成や情報提供に向けた環境整備を図ることやボランティアや地域活動を支えるリーダーを育成するため、先進地視察・ボランティア養成講座・活動団体間の懇談会など**を進めていきます。

目標2は、**名所旧跡を整備しウォーキング大会やスタンプラリー開催のための取り組み**をしようと考えています。

目標3は、安全で安心して歩けるみちづくり・環境づくりをするために、**井郷地区の交推協や防犯ネットワーク会議と協力して安全のための環境づくり**ができるところから手掛けていこうと考えています。

目標4は、**災害に対する体制整備を防災会を中心に進めること**や**避難行動要支援者の見守りや安否確認の方法の再検討やチョイボラ運動の推進**などの具体的な取り組みを進めていきます。

いプランは、「私たちが目指すまちの姿」や「まちづくりの目標と方針」と、これを実現するための取り組みをまとめ策定したものです。これを実行するためには、いろいろな組織や団体、そして何よりも多くの地域住民の皆さまのバックアップを受け推進していくものですので、今後も更なるご支援とご協力をお願いします。

○ 会長あいさつ

井郷地域会議では平成27年度から2年間かけて「こんなまちにしたい、地域の方々の活躍によってこんな住み良い地域にしたい」との願いを源にまちづくりプランの指針をつくりました。

平成29年度には、具体的にどんな活動ができるか検討を重ねてきました。

平成30年度は、いよいよ具体的な活動に入っていきます。

16名の委員のアイデアと行動力で「いさと地域」のために行動していきます。地域の皆様の知恵の提供と活動への理解・協力をお願い致します。

何か良いアイデアなど有りましたら、推進委員に遠慮なく声を掛けて、教えて頂ければ感謝です。



会長 浦野憲治

いプラン

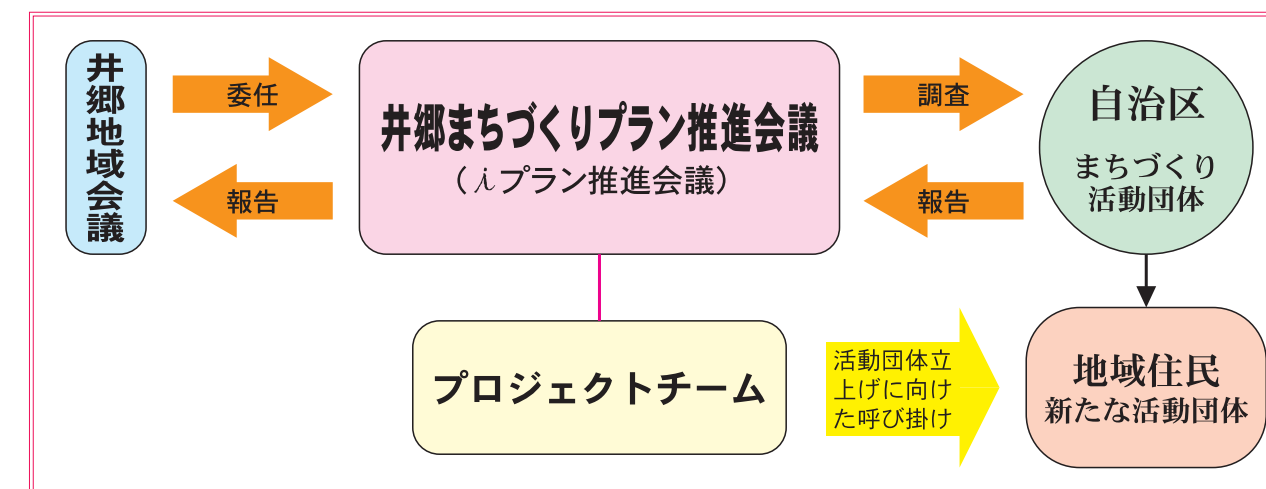


井郷まちづくりプラン（いプラン）が本格スタート！

平成27年度と28年度に井郷地域会議が策定した井郷まちづくりプラン（いプラン）は、計画を実行に移すため29年度からいプラン推進会議を立ち上げ、具体的な実行策を検討しています。

推進会議は、地域会議委員を中心に井郷地区区長会・井郷まちづくりの会・井郷地区自主防災会・井郷地区民生児童委員連絡協議会・井郷地区高齢者クラブ連合会・井郷ブロックPTA連絡協議会・いさとスポーツクラブの代表者と市役所猿投支所・井郷交流館にも協力をいただき、推進委員16名のメンバーにより29年度から活動を開始しました。これまでに6回の推進会議を中心に話し合いを進めてきました。以下、いプランについて推進会議の体制や事業・活動の概要をご報告いたします。

○ いプランはどんな体制で進めているの？



○ いプラン推進委員は誰？

(30年度委員)

地域会議	いプラン推進会議	会長 浦野憲治	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会議推薦者（元会長 浦野憲治、前会長 調 康雄、現会長 山田文和、元副会長 小栗一夫、前副会長 熊谷謙蔵、現副会長 梅村孝義、前委員 山崎良兼） ・井郷地区区長会（井郷コミュニティ会議）（会長 大地幸次、副会長 櫻井 博） ・井郷地区民生委員児童委員協議会（会長兼いさとお助け隊代表 梅村悦子） ・井郷まちづくりの会（代表 木村 駿、副代表 後田澄夫（井郷地区自主防災会）） ・井郷高齢者クラブ連合会（安藤修史） ・井郷ブロックPTA連絡協議会（井郷中学校父母教師会副会長 中根智哉） ・いさとスポーツクラブ（林 桂子） ・井郷交流館（館長 鈴木雅子） ・事務局（猿投支所）
		副会長 調 康雄	
		副会長 熊谷謙蔵	
		副会長 山田文和	

【連絡・問合せ先】 いプラン推進会議事務局

豊田市役所 猿投支所 地域振興担当 〒470-0373 豊田市四郷町東畑70-1
☎ 0565-45-1214 FAX 45-4824 E-mail sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp

まちづくり活動

「私たちが目指すまちの姿」を実現するために必要な取組を、「まちづくりの目標と方針」に沿って述べます。



目標1 人と人とのつながりを育み、地域の絆が生まれるまちづくり

方針	施策	取組主体			取組時期		
		住民	地域	行政	前期	中期	後期
1 地域活動の担い手となる人材の発掘と育成	1 棒の手や地域の伝統的行事の継承の推進	●	●		■	■	
	2 ボランティアや地域活動を支えるリーダーの育成	●	●	●	■	■	
2 団体や地域をつなぐ仕組みづくり	1 人材データベース及びチョイボラ運動の仕組みの見直し	●	●	●	■		
	2 地域の小・中・高等学校との連携	●	●		■	■	
	3 地域の企業によるまちづくりへの参加促進	●	●		■	■	
3 人と人が交流し活躍できる居場所と機会づくり	1 世代間交流イベントや転入者を対象とした行事の開催	●	●		■	■	
	2 交流館や公民館・区民会館などを活用した地域の居場所づくり	●	●		■	■	
	3 転入者、子育て・共働き世帯、高齢者、障がい者などをサポートする仕組みづくり	●	●	●	■	■	

目標2 豊かな自然と歴史的資源を身近に感じるまちづくり

方針	施策	取組主体			取組時期		
		住民	地域	行政	前期	中期	後期
1 散策路のさらなる魅力向上と周知の推進	1 名所旧跡を巡るウォーキングコースの設定	●	●		■	■	
	2 四季ごとのウォーキング大会やスタンプラリーの開催	●	●		■	■	
2 人が自然と触れ合える空間の活用	1 水無瀬川の水量確保及び水質改善の検討	●	●	●	■	■	
	2 御船川周辺の自然と触れ合える場所さがし	●	●		■	■	
	3 ホタルが生息しやすい環境づくり	●	●		■	■	



目標3 安全で安心して歩けるまちづくり

方針	施策	取組主体			取組時期		
		住民	地域	行政	前期	中期	後期
1 安全で安心して歩けるみちづくり	1 里道の活用など歩道確保対策の検討	●	●		■	■	
	2 子どもが安心して通学できるみちづくり	●	●	●	■	■	
	3 道路へ伸びている草木の切除の推進	●	●	●	■	■	
	4 自動車の速度抑制に向けた取組の検討	●	●	●	■	■	
2 安全で安心して歩ける環境づくり	1 交通安全講習の実施	●	●		■	■	
	2 防犯の取組強化	●	●	●	■	■	
	3 子どもの見守り活動の促進	●	●		■	■	
3 快適に移動できる環境づくり	1 パーク&バスライドの活用の検討	●	●	●	■	■	
	2 名鉄三河線の廃線跡の活用の検討	●	●	●	■	■	

目標4 災害に強く、安心して暮らせるまちづくり

方針	施策	取組主体			取組時期		
		住民	地域	行政	前期	中期	後期
1 もしもの災害に強いまちづくり	1 災害発生時の体制整備及び対処方法の検討	●	●	●	■	■	
	2 自主防災会と連携した取組の実施	●	●	●	■	■	
2 心の安全・安心が感じられるまちづくり	1 要支援者の見守りや災害発生時の安否確認などを行う地域支援者の募集	●	●	●	■	■	

●まちづくり活動の見方

<取組主体>

- 住民：自治区、子ども会、高齢者クラブなど、概ね自治区単位で活動する人や組織
- 地域：コミュニティ会議など、概ね中学校区単位で活動する人や組織
- 行政：地域会議[※]や市
※地域会議は行政機関の位置付けですが、住民や地域と共働して施策に取り組みます

<取組時期>

取組時期は、取組主体が重点的に検討または活動を行う時期の目安です。複数の期間にまたがっているものは、その期間中継続して取り組む施策です。

- 前期：概ね2～3年で取り組むもの
- 中期：概ね5年以内に取り組むもの
- 後期：概ね10年以内に取り組むもの